



《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

こんな子どもたちを目指しています

【目指す子ども像】 ※ () は、集団として目指す姿です

- ☆「かしこく」自ら学ぶ子 (学び合い)
- ☆「やさしく」心豊かな子 (認め合い)
- ☆「たくましく」やりぬく子 (きたえ合い)



【経営の基本方針】

落ち着いた学習環境の中で、目標をもち、意欲的・主体的に学習に取り組む児童の育成をめざし、保護者・地域から信頼される学校づくりを行う。

- ◇子どもにとって「行きたい」 《学びがいのある学校》
- ◇教職員にとって「働きたい」 《働きがいのある学校》
- ◇家庭・地域にとって「行かせたい」「自慢したい」 《応援しがいのある学校》

【指導の重点】

- 自ら自分の考えをもち、友達と学び合うことを通して、基礎的・基本的な知識・技能、課題解決に必要な思考力・判断力・表現力、自ら学習に取り組む態度の育成に努める。
- 道徳教育や同学年や異学年、地域住民との関わり合いの充実を図り、相手を優しく思いやる心や自己有用感、規範意識、正しく判断し自ら行動する態度の育成に努める。
- 体力の向上や心身の健康、食育、安全指導を通して自分の生活を振り返り、健康で安全な生活を自ら考え実践する態度の育成に努める。
- 地域との密接な連携により、教科や総合的な学習の時間等において、地域人材・教材を活用した授業づくりを工夫し、地域に根ざした特色ある学校づくりの推進に努める。

かぶとの飾りが玄関に！

地域にお住まいの〇〇〇〇先生が、端午の節句のお祝いにかぶとの焼き物を作ってくださいました。子どもたちが元気にすくすくと育つようにとの願いが込められています。ありがとうございます。

